

不整脈



循環器内科 宮田 智弘 氏

琵琶湖大橋病院

症状自覚したらすぐに受診を



平均寿命だけでなく健康寿命も男女ともに全国上位の滋賀県。県を挙げて健康増進に取り組んでいます。「湖国から健康を考える」では、一生のうち2人に1人がかかるといわれるがんをはじめ、心臓病や呼吸器疾患、足腰の不調などといった幅広い症状や病気とケアについて、それぞれ専門の医師に聞きました。

Q 不整脈とは。
A 心臓は通常1分間に60〜100回規則正しく脈を打っており、この脈が乱れた状態が不整脈です。1分間に50回以下なら徐脈、安静時でも100回を超える速さなら頻脈です。徐脈は血圧が低下し、ふらつきやだるさを感じることや意識を失う

Q 診断と治療は。
A 心房細動の4割程度は自覚症状がありません。しかし安静時でもドキドキする、立ち上がる動作でふらつく、同世代と比べてひどく疲れやすいなどの症状があり、脈が乱れていたなら要注意です。非発作時は診断が難しいため、自覚したら「その

危険性もあります。心筋梗塞など他の心臓病、電解質異常などの全身疾患、内服薬が原因の場合もあります。頻脈は動悸や胸部の不快感が生じます。多くは心房細動が原因で、心臓の上半分の心房がけいれんするように細かく震えることで脈が不規則になる病気です。血液の循環が滞り血栓ができやすくなるので心房細動の方は脳梗塞のリスクが通常の約5倍になります。

Q 予防、注意することは。
A 加齢に伴い不整脈は増えますが高血圧症、脂質異常症、糖尿病、肥満の方は特になりにやすく、喫煙、過度の飲酒、疲労やストレスが発症リスクをさらに高めます。日頃から起床時と就寝前などに血圧・脈拍を2、3回測って平均値を確認しておくことや、65歳以上の方は検脈の習慣をつけることで異常に早く気付くのも大切です。

うち行こう」と思わず、すぐ受診してください。徐脈の治療は心臓にペースメーカーを植え込みます。頻脈は症状を和らげる薬を投与しますが、根治を目指すにはカテーテルアブレーションという治療が必要です。血管や心臓内にカテーテルを挿入して異常な電気信号を発する部位を焼灼します。